

令和4年度事業報告

令和4年度は、測量計画機関が保有する地図・空中写真等のワンストップ提供体制の整備、学校教育における地図・地理学習の充実に資する夏休み地図教室等の諸施策の拡充、並びに事業運営の効率化、収益力の向上を図ることで経営の安定化を目指すこととしている。

今年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大が繰り返される状況下において、職員の時差通勤やテレワークを実施しつつ、計画した事業が可能な範囲で円滑に執行できるよう感染予防を措置しながら、以下の事業を実施した。

1. 実施事業（地図に関する調査研究・普及啓発・研究活動等支援等）

(1) 国内外の地図の収集、解析及び提供

第55回地図展展示用の「新潟市時層地図」の作製のため新潟市周辺の旧版地図、年代ごとの空中写真について資料収集、解析及びデジタル化を進めた。

(2) 地図の作成及び利用に関する調査研究

- ① 第55回地図展開催に向け、「新潟市へ 新潟市から」に係る各種地図等関係資料の収集・整理を実施し、展示物の作成等を行い、9月27日～10月5日までの9日間、新潟県民ホールにて開催した。

(3) 地図の作成・利用に関する普及啓発

- ① つくばみらい市へ同市出身の間宮林蔵氏が発見した間宮（タートル）海峡部分を拡大した「1/500万日本とその周辺」をパネルにして2セット寄贈した。
- ② 4月2日、新宿区が主催する「レガスまつり」における国土地理院大木企画部長の講演会において、地図地理の普及啓発活動を行った。
- ③ 「測量の日」関連行事として、「くらしと測量・地図展」(6/1～6/3)が「地図と写真で見る江戸・東京200年」をテーマに掲げて、新宿西口広場イベントコーナーで開催された。日本地図センターからは、「迅速測図」「米軍撮影終戦直後の東京の空中写真」「東京時層地図大型ディスプレイ」などを展示した。また、伊能忠敬研究会と協力して伊能図関連の展示を行った。
- ④ 小学校高学年と保護者を対象とした「夏休み地図教室」(7/29、7/30、7/31)を、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催回数、参加人数を制限し開催したため、参加を希望しても参加ができなかった方のために教材を販売し、「You Tube」による教材（地図）の作り方を動画配信した。
また、今年度はつくばみらい市において、地方で初めての「夏休み地図教室」(8/19)を実施した。
- ⑤ 第55回地図展「新潟市へ 新潟市から」で床展示した空中写真を新潟市に寄贈し、新潟市東区役所エントランスホールに常設展示（11/17設置）。また、同じく壁に展示した旧版地図、空中写真、各種主題図を、新潟市歴史博物館、新潟市中央図書館にそれぞれ寄贈した。
- ⑥ 「地理総合」必修化に伴い、教員及び生徒を支援するための「地理院地図活用ガイド」（国土地理院監修）を作成し、関係団体等を通じて高等学校等への配布を開始した。
- ⑦ 目黒区立目黒第一中学校の生徒を職場体験学習として受け入れた。（7/5～7/7）
- ⑧ 神奈川県立歴史博物館が主催する特別展「地図最前線―紙の地図からデジタルマップへ―」（7/16-9/25）に旧版地図や数値（デジタル）地図等の資料提供・協力を行うとともにタッチパネル式時層地図の貸与を行った。

- ⑨ 大和市生涯学習センター公開講座として「地図を活用してわかること」として全5回の講演を文化事業部職員等が行った。(10/8～毎週土曜日)
- ⑩ 目黒区主催の将軍お鷹狩りウォークにおいて、お鷹狩りマップを作成協力した。(11/3)
- ⑪ イタリア130年の歴史を持つ「デ・アゴスティーニ家地図展」(11/3～11/6)を地図センター 세미나室で開催し、307名の来場者があった。(主催：NPO 法人イタルジェオ、イマゴモンディ、日本地図センター、後援：イタリア大使館(東京)、日本地図学会)また、期間中「地理文化講演会」として、イマゴモンディ氏(NPO 法人イタルジェオ)による講演会(11/5)を実施した(約50名)。
- ⑫ 東日本大震災・原子力災害伝承館が主催する企画展「地図と写真に見る東日本大震災」について震災前と震災後の地図及び空中写真の床展示等技術協力を行った。(11/23～3/21 5月まで延長予定)
- ⑬ G空間 EXPO 地理空間フォーラム(12/6, 7)に出展参加した。
- ⑭ つくば市立春日学園義務教育学校の小学2年生30名が、空中写真の撮影や利用法について学ぶため、つくば事務所を訪れた。10/12
- ⑮ 空中写真の利活用をPRするため、全国の郷土博物館・資料館422箇所に「空中写真の利用の手引き」等パンフレットの送付を実施した。
- ⑯ (一社)地図協会と共同で「地形図のある学校図書館プロジェクト」を立ち上げ、(公財)図書館振興財団の令和5年度振興助成事業に応募し、審査員から高評価を受け同事業に採択された。(令和5年度事業開始)
- ⑰ 来訪、電話、電子メール等による地図・空中写真に関する問い合わせ・相談に対応した。

(4) 地図地理検定の実施

- ① (公財)国土地理協会との共催で、新型コロナウイルスによる感染症防止対策を十分行った上で、6月19日第37回地図地理検定、11月13日第38回地図地理検定を実施した。
- ② 第38回(11月13日実施)地図地理検定に関して本行事協議のための地図地理検定委員会を9月12日及び12月12日に対面とオンライン参加の併用で開催した。
- ③ 地図展でミニ(模擬)地図地理検定を実施し、185名が参加した。

(5) 研究活動等の支援

令和4年4月の書面開催の研究活動等支援委員会における令和4年度方針に基づき、地図及び地図学ならびにこれらに関連する科学技術の研究、教育、普及等に関する活動の支援を行うことにした。

- ・支援希望研究活動の募集 4月26日～ 5月26日
- ・研究活動等支援委員会の書面審議開催(研究活動支援の採択審議) 6月28日
- ・令和4年度の採択件数 39件

(6) GIGA スクールに関する地理教育支援

- ① GIGA スクール用「時層地図」に関して、駒場東邦中学・高等学校との間で「地理教育支援用地図アプリケーション利用における協定書」を締結した。7/28 同校が主催した時層地図を利用した小学生向けの出前授業に職員が参加した。
- ② 岸和田市教育委員会において教員向けに「岸和田市GIGA スクール時層地図」の研修会(7/25)を実施した。
- ③ 全国地理教育研究会に対してGIGA スクール用時層地図の説明会(8/19)を実施した。

2 その他事業（地図刊行・提供等事業）

(1) 国土地理院刊行地図等の複製頒布

- ・地形図等の販売
- ・空中写真の販売
- ・国土基本図・湖沼図等の販売
- ・数値地図（CD-ROM、DVD）の販売
- ・数値地図（オンライン提供）の販売

※令和5年度から令和9年度まで（5年間）の次期「地図等の複製頒布業務委託」契約について、これまでは企画競争による契約の相手方を特定する方式から、参加者の有無を確認する公募手続き（以下「公募手続」という。）による契約の相手方を決定する方式に変更となり、日本地図センターは公募手続に係る特定法人に指定された。公募の結果、他に応募者がなく次期契約の相手方として確定された。

(2) 地方公共団体、民間事業者の地図・空中写真の販売

- ・東京都全域の1/2500都市計画図、空中写真の販売
- ・札幌市全域の写真・地図の販売
- ・埼玉県全域の空中写真及びさいたま市の地図の販売
- ・三重県全域の写真・地図の販売
- ・沖縄県全域の空中写真の販売
- ・栃木県全域の空中写真の販売
- ・林野庁（都道府県を含む）撮影の空中写真の販売
- ・その他民間事業者作成の空中写真、衛星データ地図の販売

(3) 図書の刊行

- ・月刊 地図中心の出版
 - 4月号 総特集 古墳 地図解析
 - 5月号 特集 青山士 パナマ・荒川・信濃川
 - 6月号 特集 福井県の博物館は多士済々
 - 7月号 総特集 日本ロングトレイル図録
 - 8月号 特集 日本の典型地形《周氷河編》
 - 9月号 総特集 新も旧も潟も砂丘も新潟市
 - 10月号 特集 鉄路の輪、環状運転鉄道
 - 11月号 特集 現役渡船大集合
 - 12月号 特集 御役御免地図記号集成
 - 1月号 総特集 都道府県庁所在立地
 - 2月号 特集 踊る水都 とくしま
 - 3月号 特集 「地理総合」実践授業

- ・ICC国際地図展 受賞地図3点セットの販売

国際地図学協会が2年に1度開催する、地図及び地図学に関する世界最大の国際会議である「国際地図学会議（ICC, International Cartographic Conference）」において開催された第30回国際地図展で、日本の1万分1地形図「東京中心部」【令和御即位記念地図】（国土地理院作成）が「地図部門（Maps on panels）」の第3位を受賞した記念として、日本地図センターと日本地図学会共同で、受賞した地図（1位から3位）3点をセット販売した。

- ・2万5千分地形図（与瀬、八王子、筑波）を特別パッケージにした登山記念地形図「高尾山」

「筑波山」の試験販売を行った。

(4) 測量成果の検定

①令和4年度測量成果の検定受注件数

- ・基本測量成果の検定受託件数 29件
- ・公共測量成果の検定受託件数 268件

②優良地理空間情報成果の認定及び優秀地理空間情報事業所の表彰

(令和4年6月2日開催の審査委員会選定による)

- ・令和3年度優良成果の認定 44件
- ・令和3年度優秀事業所表彰 1事業所

(5) 受託業務

- ・企画展「地図と写真でみる東日本大震災」コンテンツ制作等業務（東日本大震災・原子力災害伝承館）等6件を受託した（別掲）

(6) 地図倶楽部の運営

- ・会員数 704名(3月末現在)
- ・7月 読者プレゼント 地図扇子50本
- ・8月 神奈川県立歴史博物館入場券15組30名にプレゼント
- ・8月 神奈川県立歴史博物館見学会(8/27)16名参加
- ・11月印刷博物館見学会(11/29)10名参加

(7) 国土地理院「地図と測量の科学館」ミュージアムショップを運営し、地図等関連グッズの販売を行った。

(8) 「地図扇子」の販売

- ・2022年新作シリーズ 7/7 気仙沼 桑名 津東部 宮津 江田島 9/1 新潟南部

(9) 「地図中心」の販路拡大

- ・「9月号総特集 新も旧も潟も砂丘も新潟市」を新潟市内の書店で販売
- ・「福井県年縞博物館」「東洋文庫ミュージアム」「特定非営利活動法人みちのくトレイルクラブ」「榎原考古学研究所附属博物館」など、特集に関与した団体で販売中。

(10) 時層地図普及啓発及び販売

- ・第55回地図展でタッチパネル式の新潟市時層地図を展示した。
- ・「関西時層地図」のAndroid版をリリース(3/1)するとともに、65インチモニターで構成した「東京時層地図」等を2台販売した。

3. 理事会及び評議員会の開催

- (1) 第37回理事会 令和4年6月13日(月) センター本所にて
- (2) 第22回評議員会 令和4年6月23日(木) センター本所にて
- (3) 第38回理事会 令和4年11月29日(火) センター本所にて
- (4) 第39回理事会 令和5年3月22日(水) センター本所にて
- (5) 第23回評議員会 令和5年3月30日(木) センター本所にて

4. その他

- (1) 10月18日（火）、国土地理院幹部と意見交換を実施した。